



神戸市監査委員 坊池 正

坊池 正

ぼういけただし

自民党
www.jimin-kobe.com
市政報告

発行：自由民主党神戸市議員団
神戸市中央区加納町 6-5-1
TEL 078-322-5846

2019/1
(西区版)

ご挨拶

迎春の候、皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素より格別のご厚情を賜り心から感謝申し上げます。

坊池 正は、平成30年度6月議会において、議会選出による神戸市監査委員に選任され、市の財政事務等や事務の執行が、法令等に従って適正に行われているか、また合理的かつ効率的に行われているかどうかといった観点から各部局にも属さずに監査を行っております。

昨年の神戸市「ヤミ専従」では、37年間勤めておりました「神戸市消防局」や警察、自衛隊、海上保安庁などは労働組合が適用されない職務でしたので、遺憾にたえない問題でした。その為、平成30年9月から10月まで開会されておりました9月議会（決算市会）では決算が11月議会（12月）に見送られる事になり、市民の皆様にお詫び申し上げ、監査委員業務の遂行に当たっては最大限の努力をしていく所存でございます。

また、平成30年度9月議会では自民党会派を代表し、西神中央のまちづくりと交通手段、農村地域の活性化と農地・農道の災害復旧等について、一般質問を行い、久元市長の決断により、西区に次世代型の交通手段の導入検討となり、運用に向け努めて参ります。

最後に、近畿圏を襲った大型台風21号（平成30年9月4日）、北海道胆振東部地震（平成30年9月6日）による災害発生後に、停電のため、水道、ガス等が1週間以上も使えなかった地域も御座いました。また、災害にいつどこで遭うかわかりませんので、普段から持っておくものや、すぐに持ち出せるよう緊急時の持出袋などのリストを掲載いたしました。阪神・淡路大震災から24年を迎え、いざというときに備えて、確認、準備して頂けたら幸いです。

これからも市民の安心・安全のために頑張ってお参ります。今後とも変わらずのご理解、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

神戸市議員 坊池 正
神戸市監査委員

プロフィール

現在 神戸市議員3期（12年）
自由民主党神戸市議員団 政調会長
神戸市監査委員
経済港湾委員会
大都市行財政制度に関する特別委員会

西区生まれ・育ち！

昭和25年 西区の酪農家に生まれる
昭和38年 神戸市立神出小学校卒業
昭和40年 神戸市立神出中学校卒業
昭和43年 兵庫県立三木高等学校卒業
昭和45年 消防吏員 拝命
昭和57年 専任救助隊（隊長も務める）
平成19年 神戸市消防局 退職
平成19年 37年間の消防吏員を経て
神戸市議員当選

西神中央を中心とした次世代型の交通手段について

Q 坊池 正（9月定例会市会 一般質問）平成30年10月28日

高齢化が進む市街化調整区域や住宅が増加する岩岡地域などでは、市民の利便性向上のために公共交通の充実が求められている。

西区では、過去に地下鉄の延伸を行うという構想もありましたが、膨大な整備費がかかることから、現在は財政的に議論できるような状況ではないです。一方、高齢化が進む市街化調整区域や住宅が増加する岩岡地域などでは、市民の利便性向上のために公共交通の充実が求められている。都心エリアを中心にLRTやBRT等の次世代型の交通手段について様々な検討が進められているが、西神中央はこれからさらに重要な拠点となるため、西神中央を中心とした次世代型の交通手段の実現可能性を検討すべきと考えますか。

A 久元市長

LRT・BRTなどの道路幅員が比較的十分確保できているニュータウンエリアの可能性を追求し、検討を進めていきたい。

西神中央駅を起点とする周辺の広域的な交通ネットワーク、また、近隣の交通手段をしっかりと整備していくことは大変重要な課題だと認識している。

今後、西神中央駅周辺では、例えば、農業公園の再整備構想も具体化していかなければならない。また、工業団地等への入居も順調に進んでおり、そこで働く人たちの足の便を確保していく必要性が高まっている。

これらのことを踏まえ、LRT・BRTも交通手段の選択肢の一つとして、道路幅員が比較的十分確保できているニュータウンエリアの可能性を追求し、検討を進めていきたいと考えている。

バス高速輸送システム 西神中央に導入検討

市長「選択肢の一つ」
市会審議から

神戸市が新たな公共交通として都心部で導入を検討しているバス高速輸送システム（BRT）などについて、久元喜造市長は26日の市会本会議で「道路の幅員が十分取れているニュータウンでも考えられる」と述べ、市営地下鉄西神中央駅周辺での導入の可能性も検討することにした。

BRTは、車体を連結した連節バスで輸送力を高め、優先信号や専用レーンなどで通常の路線バスよりも早く運べるシステム。市は三宮再整備に合わせてBRT導入を検討しており、10月の土日祝日に、三宮・ウオーターフロント間で連節バスによる社会実験に取り組んでいる。

一般質問で久元市長は、西神中央駅周辺でのBRTや次世代型路面電車（LRT）の導入の可能性について議員から問われ、「同駅を起点とする広域的なネットワークや近隣の交通手段をしっかりと整備していくことは大事な課題」と指摘。「一つの選択肢として検討していきたい」と答弁した。（石沢菜々子）

神戸新聞 朝刊 平成30年10月29日

● LRT とは？

次世代型路面電車システム（Light Rail Transit）、低床式車両の活用や軌道・電停の改良による乗降の容易性、定時性、速達性、快適性などの面で優れた特徴を有する次世代の軌道系交通システム。



参考例：ポルト

● BRT とは？

連節バス（Bus Rapid Transit）、バス専用道、バスレーンなどを組み合わせることで、速達性・定時性の確保や輸送能力の増大が可能となる高次の機能を備えたバスシステム。



災害時に命を守る一人一人の防災対策

地震、津波、台風、大雨などの自然災害は、時として、想像を超える力で襲ってきます。しかし、日頃から防災対策をしておくことで、被害を少なくすることはできます。防災対策で大切なことは、自分の身の安全を守る「自助」です。そのポイントを紹介します。



最初に「**くらしの防災ガイド**」
をチェックする

土砂災害・水害に関する
危険予想箇所図でチェック！

- ① 「くらしの防災ガイド」を手元に
- ② 自宅位置をチェック
- ③ 自宅周辺の危険なエリアをチェック
- ④ 緊急避難場所等の避難先をチェック
- ⑤ 避難先までの避難ルートをチェック
- ⑥ 実際に歩いて、避難ルートをチェック



■ 地震・津波のとき

1 家の中の安全対策をしておく

阪神・淡路大震災や新潟県中越地震などでは、多くの方が倒れてきた家具の下敷きになって亡くなったり、大けがをしたりしました。大地震が発生したときには、「家具は必ず倒れるもの」と考えて、防災対策を講じておく必要があります。

2 地震発生

- 身の安全を確保する。
(姿勢を低く、頭を守って、動かない)

3 地震発生後

- 揺れがおさまったら、まず火を止め、ガスの元栓を閉める。
- 出入り口を確保する。
- 火災が発生したら初期消火をする。あわてて外に飛び出さない。
- テレビ、ラジオ、スマホ、携帯電話などで津波・大津波警報の有無を確認。

4 津波・大津波警報の発表あり

- 水平避難：津波浸水想定地域の外へ、徒歩で移動。

5 逃げ遅れた場合

- 垂直避難（緊急時）：近くの丈夫な建物の3階以上へ避難。

■ 台風・大雨のとき

1 台風の接近、大雨の恐れ

テレビ、スマホ、携帯電話などで情報を集める集めた情報をもとに避難のタイミングを決め、安全な場所へ避難を開始。

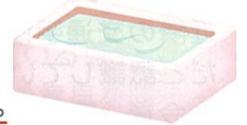


2 家の外の備え 大雨が降る前、風が強くなる前に！

- 窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する。
- 側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておく。
- 風で飛ばされそうな物は飛ばさないよう固定、家の中へ格納する。

3 家の中の備え

- 非常用品の確認
懐中電灯、携帯用ラジオ、衣類、非常用食品、携貴重品など。
- 室内からの安全対策
万一の飛来物に備えてカーテンやブラインドをおろしておく。
- 水の確保
断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する。



4 立ち退き避難

- 災害が発生する前に、危険なエリアから離れ、安全な場所へ避難。

5 逃げ遅れた場合

- 災家屋の上階や、近くの丈夫な高い建物など安全な場所へ避難。

災害に対して備えていますか？

なぜ備えるの？

平成30年9月4日の台風21号では、兵庫県内では9月4日以降、延べ41万8千戸で停電が発生。台風通過から丸1日が過ぎた9月5日夜の時点でも4万戸超が未復旧のままで、尼崎市では、停電で送水設備などが止まり、断水地域が広がりました。

いざというときに備えて、最低3日分できれば7日分の食糧、物資を

災害発生後は電気、水道、ガス等が使えなくなったり、コンビニ、スーパーなどから物がなくなるということもあり得ます。また、台風などの場合は買いにいけなくなることもあります。

いざというときに備えて、最低3日分、できれば7日分の食糧、物資を用意しましょう。

ご家庭での備えの方法(災害に備えて)を3つに分類しました。

1 いつも使うバッグやポケットに入れておきましょう。

1 いつも持っておくもの

- 1: ライト・ペンライト (携帯でも代用可能)
- 2: 携帯電話 (充電器・モバイルバッテリー できれば)
- 3: 家、車の鍵
- 4: 財布 (小銭も入れておく)
- 5: 身分証明書
- 6: 健康保険証
- 7: ポケットティッシュ
- 8: 飲料水
- 9: 携帯食 (個梱包で持ち歩きのしやすいもの)



いつどこで災害に遭うか分からないため

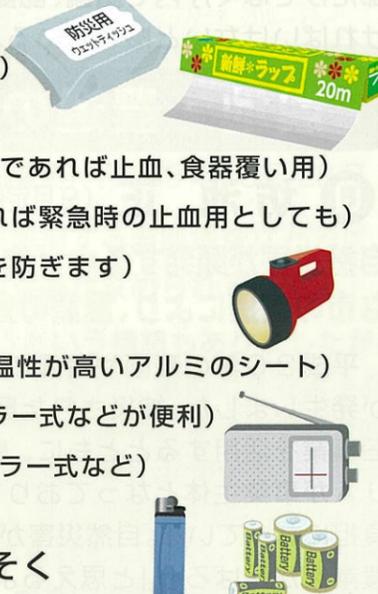
- 10: 歯ブラシ (ごえん性肺炎を防ぎます)
- 11: 常備薬
- 12: マスク (粉塵を防ぎましょう)
- 13: ばんそうこう
- 14: 筆記用具 (できれば油性ペン)
- 15: ハンカチ、手ぬぐい
- 16: 笛、鈴 (居場所を知らせる用です)
- 17: ポリ袋(大・小)



2 いつも持っておくものに加えて用意してください。両手のあくリュックサックに入れ、取り出しやすい所に！

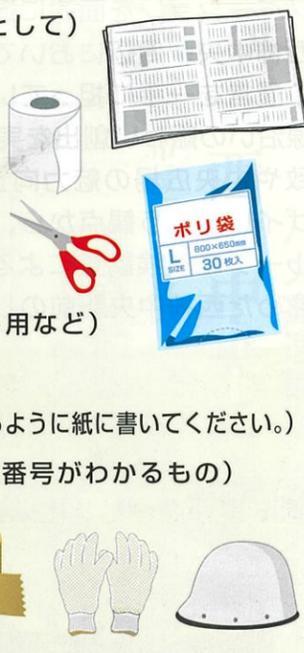
2 一時避難の持ち出し用

- 1: タオル (洗って乾かしたもの)
- 2: ウェットティッシュ、赤ちゃんのおしり拭き等
- 3: 着替え・肌着など
- 4: 飲料水 (1人最低500ml)
- 5: 加熱がいらぬ食糧
- 6: 食品用ラップ (清潔な物であれば止血、食器覆い用)
- 7: 生理用品 (清潔な物であれば緊急時の止血用としても)
- 8: 歯ブラシ (ごえん性肺炎を防ぎます)
- 9: 紙コップ
- 10: サバイバルシート (保温性が高いアルミのシート)
- 11: 懐中電灯 (手回し・ソーラー式などが便利)
- 12: 携帯ラジオ (手回し・ソーラー式など)
- 13: 充電器、予備の乾電池
- 14: マッチ、ライター、ろうそく



緊急時の持出用として

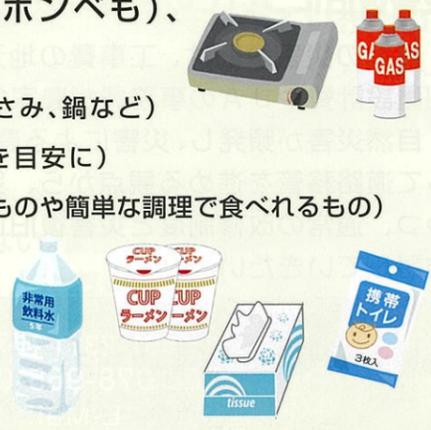
- 15: 予備のメガネ・コンタクトレンズ、補聴器
- 16: 新聞紙 (保温、火種、折って紙皿として)
- 17: ポリ袋(大・小)数枚
- 18: トイレトペーパー(1ロール)
- 19: ナイフ、はさみなどの刃物
- 20: 雨具
- 21: 粉ミルク、離乳食
- 22: ストール (防寒、授乳時の目隠し用など)
- 23: 紙おむつ
- 24: 緊急時の連絡先 (子どもにも分かるように紙に書いてください。)
- 25: 預貯金通帳・印鑑 (支店・口座番号がわかるもの)
- 26: 布ガムテープ
- 27: 軍手・ゴム手袋
- 28: ヘルメット (頭を守るもの)



3 普段の生活で一つ開封したら新しい物を買って置くなど少し多めに買っておくことで役に立ちます。

3 長期の避難生活に役立つもの

- 1: カセットコンロ(ガスボンベも)、IH キッキングヒーター
- 2: 調理用品 (キッチンはさみ、鍋など)
- 3: 飲料水 (1人1日3Lを目安に)
- 4: 食糧 (そのまま食べられるものや簡単な調理で食べられるもの)
- 5: 調味料
- 6: キッチンペーパー
- 7: ポリ袋(大、小)
- 8: ティッシュペーパー



- 9: 簡易トイレなど (災害用トイレなど断水状態でも使用できるように)
- 10: トイレトペーパー (南海トラフ地震では不足すると言われています)
- 11: 毛布
- 12: レジャーシート (クッション付であればなお良い)
- 13: 救急セット (毛抜き、ガーゼ、包帯など)
- 14: バール、のこぎり、ロープ、ハンマー、ジャッキなど救助用品
- 15: だっこひも (はぐれた時に備え、連絡先など書いておきましょう)
- 16: バケツ
- 17: 使い捨てカイロ



西神中央を核とした西部地域のまちづくり

Q 坊池 正 (9月定例会市会 一般質問) 平成30年10月28日

神戸市西部地域全体の活性化を図るためには、西神中央駅周辺一体のリノベーションを面的に進めることが重要である。

西神中央を核とした西部地域のまちづくりについて三宮やウォーターフロントにおいて大規模な再開発が動き出す中、西区において西神中央では西区役所の移転整備や新西図書館、新たな芸術・音楽ホールの整備が予定されています。

整備の効果を最大限発揮し、神戸市西部地域全体の活性化を図るためには、単体の施設整備にとどまらず、西神中央駅周辺一体のリノベーションを面的に進めることが重要であります。OMこうべが新西区庁舎を整備する予定であり、駅周辺の多くの施設を管理運営していることから、OMこうべと連携し、西神中央の魅力向上や活性化に繋がる更なる再整備を検討すべきと考えるが、見解を伺いたい。

A 久元市長

単体の施設整備にとどまらず、ハード・ソフトの両面において、駅周辺一体のリノベーションを面的に進める。

西神中央駅周辺は、大型商業施設やホテルなどを誘致し、総合病院や西区民センターなどの行政関連施設を立地、また、周辺地とを結ぶバスネットワークのターミナル機能を持つ交通結節点でもある。

まち開きから36年が経過し、また、西区新庁舎の西神中央への移転を契機として、今年度より、駅周辺一体の計画的なリノベーションに着手した。西区新庁舎や新図書館、そして新しい文化・芸術ホールについては、各施設それぞれが拠点的性格を有しているため、議員ご指摘の通り、単体の施設整備にとどまらず、既存の施設との相乗効果も発揮させるため、ハード・ソフトの両面において、駅周辺一体のリノベーションを面的に進める必要があると認識している。

西神中央駅周辺において、商業施設や業務施設、駐車場、中央広場等の運営を一手に担っているOMこうべと連携し、動線の再整備や、動線沿いの賑わい創出を実施し、さらには集客力の高い商業テナント誘致や中央広場の魅力向上などの検討にも着手していきたい。またデザインという観点から、地域の皆さまの意見を聞くと同時に、学生グループの点検調査による若い世代の意見も聞いており、デザインも含めた西神中央駅前のリニューアルを積極的に進めていきたい。



平成30年10月28日 第2回定例会市会 一般質問



監査委員として新長田合同庁舎・ポートアイランドしおさい公園へ

農村地域への移住・Uターンの手続きについて

Q 坊池 正 (9月定例会市会 一般質問) 平成30年10月28日

移住やUターンにあたってのネックの1つには、市街化調整区域内での住宅建設等の各種公的手続きである。

移住やUターンにあたってのネックの1つには、市街化調整区域内での住宅建設等の各種公的手続きにもあると考えている。私の住んでいる近くで1件、平成29年9月に農地の転用許可がされ、開発、建築確認申請、工事着手と1年8ヶ月程度で、入居を開始された。規制緩和前は申請手続きに2年近くかかっていたのが、現在2年以内に収まっている。市街化調整区域における規制緩和や、地域の課題解決を支援する里づくり支援事業などを総合的に取り組んでいるが、神戸里山暮らしの取り組みは、農村地域の活性化にどのように効果をもたらしているかと評価しているのか。また今後、スピード感をもって対応が必要であると考えているが、里山暮らしをどのように進めていくのか、見解を伺いたい。

A 久元市長

農政部だけでなく、庁内で議論、認識を皆が共有し、政策を展開していかなければいけないと感じている。

農村地域への移住定住への規制緩和については、平成27年から3回にわたり、住居系の開発許可要件を緩和した。これまで世帯分離住宅等に係る許可90件のうち、新たに規制緩和によるものが25件となっている。また、地元出身者のUターンやIターンの促進に一定の効果があったと考えている。

さらに、既存住宅等の農家レストランや里づくりの拠点施設等への転活用を可能とした農村起業に向けた規制緩和と、それにあわせた施設改修の支援事業を創設している。

一定の成果が上がっているとは思いますが、農村地域の活性化は、農政部だけでなく庁内で議論、認識を皆が共有し、政策を展開していかなければいけないと感じている。

農地・農道の災害復旧について

Q 坊池 正 (9月定例会市会 一般質問) 平成30年10月28日

自然災害が頻発する中、「また農業をがんばろう」と思えるような市の支援により、農家の負担軽減を図るべきと考えるが。

平成30年の豪雨や台風により、市内の農村地域では甚大な被害が発生しました。被災された農家の経営再開に向け、国や県の災害復旧事業を活用するとともに、農地の災害復旧事業については、現在、JAが事業主体となっておりますが、事業に必要な測量費等が地元負担になっている。自然災害が頻発する中、農家も次に向かって「また農業をがんばろう」と思えるような市の支援により、農家の負担軽減を図るべきと考えるがいかがか。

A 副市長

災害の実態や地元の意見を踏まえつつ、通常の改修制度と災害復旧についての制度のあり方について検討していきたい。

農地の災害復旧は、工事費の地元負担に加え、災害査定に必要な測量設計費やJAの事務費が農家負担となっている。

自然災害が頻発し、災害による農家負担が増加している点や、市として道路移管を進める観点から、災害の実態や地元の意見を踏まえつつ、通常の改修制度と災害復旧についての制度のあり方について検討していきたい。

お問合せご相談は
神戸市議員

坊池 正

ぼういけ ただし
まで

651-2311 神戸市西区神出町東100
TEL 078-965-0400 FAX 078-965-0400
E-Mail bouike@nifty.com

神戸市政報告



編集・発行:自由民主党神戸市会議員団 〒657-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1 TEL078-322-5846

自由民主党神戸市会議員団
神戸市会議員
灘区

吉田 健吾



ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。

●昭和57年5月26日神戸市灘区生まれ●都幼稚園～灘小学校～鷹匠中学校～神戸高校～神戸大学発達科学部卒業(在学中は野球部で活躍)～日本生命保険相互会社～家業である株式会社ユーアイ入社～盛山正仁衆議院議員の秘書として、主に国会で政治の現場を勉強する。●平成27年4月神戸市会議員選挙初当選●家族/妻・長男・次男●所属団体/都賀財産区管理会、都賀だんじり保存会、神戸楽生会、灘納税協会青年部会、神戸青年会議所

神戸市の平成29年度決算

	歳入(収入)	歳出(支出)
一般会計(基本的な事業)	7,789億円	7,730億円
特別会計(国保、介護保険、市住等)	6,971億円	6,886億円
企業会計(バス、上下水道等)	2,554億円	3,024億円

平成29年度の一般会計決算は、社会保障関係費が増加した一方で、所得の増加などにもなう個人市民税の増や「神戸市行財政改革2020」に基づく取り組みを進めたことなどから、黒字(16億7800万円)を確保することができました。

神戸市のお金の使い道(決算)をわかりやすく

一般会計の支出を50.3万円にします。

<p>福祉の充実に 約20.3万円</p>	<p>教育・文化の振興に 約9.1万円</p>	<p>環境・衛生の向上に 約4.4万円</p>
<p>産業の振興に 約0.9万円</p>	<p>住宅・まちづくりに 約2.2万円</p>	<p>道路・公園に 約1.9万円</p>
<p>消防・救急に 約1.2万円</p>	<p>会・区役所・市役所の行政の運営などに 約4.4万円</p>	<p>市債の返済に 約5.9万円</p>

ごあいさつ

MESSAGE

おだやかな新春となりました。皆様には益々ご健勝のこととおよろこび申し上げます。また、平素よりご理解とご支援をたまり心より御礼申し上げます。

さて、去年は大阪北部地震、西日本豪雨、台風21号など、関西圏も幾度となく災害にみまわれました。灘区におきましても六甲山域を中心に被害があり、安心安全のまちづくりを進める取り組みは決して怠ってはならないと、改めて強く感じました。市民のみなさんのくらしを守るため、様々な分野の施策にバランスよく取り組んでまいります。引き続きのご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成29年度決算特別委員会におきまして、水道局と建設局に対し局別審査を行いました。中面にその議事録(抜粋)を掲載しています。ぜひ、ご一読くださいようお願い申し上げます。

神戸市会議員 吉田健吾

行政調査

REPORT

12月20～21日、『大都市行財政に関する特別委員会』の行政調査で、JAMSTEC(海洋研究開発機構)に行きました。神戸市が取り組む新たな産業として海洋産業にも力を入れていきたいと思いました。



※海洋研究開発機構(Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology: JAMSTEC ジャムステック)は、平和と福祉の理念に基づき、海洋に関する基盤的研究開発、海洋に関する学術研究に関する協力等の業務を総合的に行うことにより海洋科学技術の水準の向上を図るとともに、学術研究の発展に資することを目的とした組織です。



平成30年10月1日 議事録抜粋

平成29年度決算特別委員会で水道局に対し、局別審査を行いました。

1. 上ヶ原浄水場の再整備について

■質問: 吉田健吾

ここ数ヶ月の間に、大規模な自然災害が発生し、各地で断水、停電等が数多く発生している。中でも、水は生命の危機に関わることなので、市民の方の命を守るためにも、十分な備えが必要であると考えます。

現在、**老朽化が進む上ヶ原浄水場の再整備**を検討しているようであるが、多額の費用がかかると思われることから、その必要性についてうかがいたい。

■答弁: 経営企画部長

上ヶ原浄水場は淀川以外の水を市街地へ送ることができ、標高100m付近に位置することから、ほとんど動力を必要とせず、効果的・効率的に送水することが可能な施設である。

例えば、大規模災害による広域停電や津波被害により、本市が依存している**阪神水道企業団からの送水が停止となった場合でも、最低限の停電対策を講じることで、送水を継続することができる機能**を有しており、今後も安定的に水を供給するためになくてはならない重要な浄水場であると考えている。現在の施設は昭和4年に建設され、老朽化が進んでいるため、再整備を実施する。

■要望: 吉田健吾

災害はいつ起こるか分からないため、早く完成するように進めていただきたい。**公民連携を進めれば、コスト削減**につながり、今後安定的な経営をしていく上で非常に重要になる。

2. 悪質事業者対策について

■質問: 吉田健吾

24時間365日安心して水回りのトラブルを相談でき

る窓口である「**水道修繕受付センター**」の問い合わせ件数等の現状について伺いたい。

■答弁: 局長

水回り修繕に関する契約トラブルについて、消費生活センターへの相談件数は、平成28年度で258件、平成29年度で273件と増加傾向である。修繕受付センターを受託している神戸市管工事業協同組合では修繕事業者を増やす等、漏水調査及び修繕体制を強化して対応している。

■再質問: 吉田健吾

市民の方への認知度は向上していると思われるが、他に当局として取り組んでいる**悪質事業者対策**には、どのようなものがあるのか。

■答弁: 局長

昨年度から消費生活センターと新たに建設局下水道部とも連携し、PRイベントのタイアップや被害手口、防止対策等の情報共有等を行っている。

水道局単独では**地域の婦人懇談会や講習会等で職員が被害事例を紹介する等PRに努めている。**

■要望: 吉田健吾

指定業者であれば携帯証があるし、なければ悪質業者の可能性があるということも啓発していただきたい。

神戸市水道局
水道修繕受付センター
0120-976-194 (通話料無料)

3. 工業用水道事業について

■質問: 吉田健吾

産業発展の一助として、東灘区から長田区までの一部の沿岸部に進出している企業に対し、上水道より安価な**工業用水**を供給しているが、**現在の経営状況**についてうかがいたい。

■答弁: 事業部長

本市の工業用水道事業は、産業界からの要請を受けて、昭和39年9月から一部給水を開始し、現在は日量10万6,000m³の供給能力を有している。現在、供給能力に対する契約率は83%となっている。財政面では、今年度予算で、**1億7,700万円の黒字を見込んでいる**状況である。

■再質問: 吉田健吾

経営環境が明るいとは言えないと考える。給水収益を増やすためには、**新規企業を獲得する必要がある**が、どのような対策を講じているのか、成果はあがっているのか

■答弁: 事業部長

「経営基盤の強化」の取り組みのなかで、ご指摘の新規企業の獲得も位置づけている。具体的には、①既設配管から進出企業までの配水管敷設経費の一部を水道局が補助する支援制度の創



平成30年10月5日 議事録抜粋

平成29年度決算特別委員会で建設局に対し、局別審査を行いました。

1. ヤミ専従について

■質問: 吉田健吾

ヤミ専従については、様々な事実が発覚している。第三者委員会や行財政局の調査があるが、先日の企業建設委員会で調査中との回答であったが、その後何かわかったことはあるか。

■答弁: 局長

必要に応じて職免手続きが行われていることを確認している。常任委員会では、さらに詳細な調査を行っていくと答弁を行ったが、本人等の聞き取り等については、**第三者委員会による調査に委ねたい**と考えている。

2. 大阪湾岸道路西伸部の整備促進

■質問: 吉田健吾

灘浜住吉川線といった、身近な一般道の**渋滞対策**にも寄与するなど、環境面からも必要不可欠な路線である。早期開通に向けて、より一層、強く働きかけていくべきと考えるが、現在の取り組みについてうかがいたい。

■答弁: 湾岸道路本部長

事業化から2年が経過し、現在、事業者からは、六甲アイランドにおける準備工事や、神戸山手線と接続するトンネル工事の契約に向けた手続きを進めている。早期の整備について、引き続き、国、阪神高速道路㈱等に強く働きかけていきたい。

■要望: 吉田健吾

次は一般道の灘浜住吉川線の**渋滞緩和の検討**を道路管理者として行ってもらいたい。

3. 六甲山の森林整備について

■質問: 吉田健吾

土砂災害対策は、森林整備も重要である。森林整備戦略を策定し取り組んでいると聞いているもののやや印象が薄く、スピード感をもって取り組む必要がある。

■答弁: 湾岸道路本部長

六甲山の森林面積は約8,200haと広大で、管理道が少なく、放置された森林が多いこと、六甲山の約9割を占める広葉樹林の整備手法が確立されていないことなどが課題となっている。

六甲山を災害に強い森林とするために、**道路防災計画などと連携しながら、計画的に森林整備を推進**していきたい。

4. 登山道の管理について

■質問: 吉田健吾

今年の**豪雨災害**では多くの登山道で被害があったと思うが、被害の確認をどのように行っているのか、また被害状況はどうだったのかをうかがいたい。

■答弁: 公園部長

職員によるパトロールや市民からの通報により、情報入手し、被災情報をもとに直接職員が現地に出向いて確認を行っている。今年、7月豪雨や台風の影響により、通行に支障をきたしている主なもので27箇所被災を確認している。

軽微な被害については順次復旧を進めている。一方、トウエンテイクロスや二本松林道など、大きく斜面が崩れて道自体が消失しているところについては、**ホームページなどで利用者に通行情報を発信**しつつ、国や県など関係機関と対応を検討している。

■要望: 吉田健吾

面積が広く数も多いので、情報収集が大切であると思う。システムを構築するなどしっかりと工夫してもらいたい。

5. 質の高い道路空間づくりについて

■質問: 吉田健吾

三宮など都心部と、都心部以外をバランスよく整備していくことが市全体の質の高い道路空間づくりにつながると思うが、今後の取り組みをうかがいたい。

■答弁: 局長

都心部だけでなく住宅地や郊外の道路まで、市内全域においてバランスよく進めていくことが重要であり、様々な工夫をしながら質の高い道路空間作りに努めてまいりたい。

■要望: 吉田健吾

坂バスというコミュニティバスのバス停があるような箇所は、**神戸市が安全管理について積極的に手を出して欲しい。**



ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。

神戸市会を傍聴しよう!!

傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができる場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。

市役所1号館25階の市会事務局で傍聴章の交付を受けてください。会議の始まる1時間前から先着順で受付します。



神戸市会議員 灘区 吉田健吾

本会議・委員会のインターネット中継・録画中継をご覧ください。

神戸市会

議会報告



平成30年第2回定例市会 11月議会が行われました。

前回の9月議会において、市職員の職員団体等の活動における職務専念義務違反(いわゆるヤミ専従)の問題で、違法・不当な支出等が明らかとなったため、平成29年度の各会計決算及び関連議案の全部について、「認定・不認定」の結論を出しませんでした。その後、12月3日に行われた第三者委員会の中間報告では、違法に支給された給与・手当の額が報告され一定の進捗が認められ、12月4日に行われた意見表明において、私たち自由民主党神戸市会議員団は、今後、早急な事実関係の全容解明のほか、違法な退職手当等の返還請求や関係者の厳正な処分、内部統制の再構築など、抜本的な問題解決策を早期に求めた附帯決議を付して認定、承認いたしました。

また、11月30日に行われた総務財政委員会において、私たち自由民主党神戸市会議員団が提案した、市職労の組合費に対するチェック・オフを廃止する、議員提出第38号議案「神戸市職員の給与に関する条例の一部を改正

する条例」については、閉会中の継続審査となりました。

12月5日の本会議では、人権擁護委員候補者推薦の件及び平成30年度一般会計補正予算案など合計31議案が可決。また、12月6日の本会議で、9月議会で採決しなかった平成29年度の各会計決算及び関連議案、合計26議案が可決されました。また、引き続き、私たち自由民主党神戸市会議員団から、岡田ゆうじ議員(垂水区)、上島のりひろ議員(東灘区)、河南ただかず議員(中央区)、及び、佐藤公彦議員(西区)が一般質問を行いました。

■平成30年第2回定例市会11月議会で一般質問



岡田ゆうじ議員 上島のりひろ議員 河南ただかず議員 佐藤公彦議員

平成30年 第2回定例市会 11月議会 意見表明

平成30年12月4日
自由民主党神戸市会議員団

平成29年度神戸市各会計決算及び関連議案 について、要望を付して承認しました。

自由民主党神戸市会議員団は、平成29年度神戸市各会計決算及び関連議案合計26件を下記の理由および要望12件を付して、認定並びに承認いたします。ただし、決算第1号から決算第21号まで及び第56号議案から第60号議案までについては決算特別委員会に提出された附帯決議案のとおり、附帯決議を付して認定、承認いたします。

理由

先の10月15日に表明した、平成29年度決算に関する意見の内容に加え、市職員の職員団体等の活動における職務専念義務違反問題について、第三者委員会の中間報告も踏まえ、違法に支給された給与・手当の額が報告されました。一定の進捗が認められ、また今後適正に返還請求等が行われることを期待し、決算を認定いたします。

要望事項(抜粋)

- 神戸市の国際交流の強化と国際的に活躍できる人材の育成の観点から、神戸在住中高生の海外留学を積極的に推進すること。
- 台風21号の高潮災害に鑑み、区市協調のもと、速やかな高橋川防災対策等に着手すること。
- 神戸市は女子サッカーの発祥の地であり、日本女子サッカーをリードしている立場でもあることから、女子サッカーを主とするスタジアム兼、各種のイベント等も可能なスタジアムを整備すること。
- 認知症対策神戸モデルやヘルプマーク・ヘルプカードの普及啓発のため、かもめーるや年賀はがきを活用した広報政策を更に推進すること。
- 六甲山森林整備事業を計画的に着実に進めること。
- こども食堂など貧困家庭やネグレクトされる子供の居場所づくりについて施策を展開すること。
- 空き家活用支援策については、関係する団体・業界との更なる連携強化を図ること。
- 附置義務駐輪場に関しては、十分にその場所の告知を行い、有効活用に努めること。
- 神戸市が始めたランドバンクの仕組みを、空き地空き家が目立つ長田区丸山地区において、民間事業者とともに設立し、同地区再生プロジェクトを実施すること。
- 神戸電鉄粟生線の上下分離調査については、北区、西区の全体的な運賃低減につながるものとする。
- 神戸ワイナリーは、道の駅などの形で民間活力を導入し、観光拠点としての新たな商業施設として、早急に再整備を行うこと。
- 西神地域のバスターミナル再整備については、他都市の良い点を参考にし、副都心の顔となるようなものにする。



子育てがしやすく、安心して暮らせる街へ。

神戸市会議員 吉田健吾事務所
〒657-0835 神戸市灘区灘北通3-2-8 TEL078-861-5566 FAX078-861-3456 ●JR「摩耶駅」下車、北東へ徒歩約4分

灘区からGo!
吉田健吾
ホームページ
yoshidakengo.jp





神戸市会議員

自由民主党神戸市会議員団

吉田健吾 平成31年 市政報告会のご案内

皆さま方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記のように市政報告会を開催いたします。ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

神戸市会議員 吉田健吾

記

- と き：平成31年2月15日(金)午後6時開会
- ところ：神仙閣(神戸市中央区下山手通2-13-1 078-331-1263)
- 会 費：7,000円
- お申し込み先：吉田健吾 〒657-0835 神戸市灘区灘北通3-2-8
TEL078-861-5566 FAX078-861-3456
ファックスかお電話で、ご連絡をお願いします。
- 会費振込先：みなと銀行 水道筋支店 (普通) 4108269 吉田健吾

----- 切り取り線 -----

神戸市会議員

吉田健吾市政報告会申込書

お名前	ご住所	お電話
①		
②		
③		
④		
⑤		

市政報告 (東灘区版)

新元号御大典奉祝だんじりパレード (仮称) 来年 5 月 1 日 岡本山手幹線にて!

～ 現在 44 台 (灘、東灘、芦屋、西宮、宝塚) 参加予定 ～

山路ノ庄会の呼びかけによって上記のだんじりが集い、奉祝だんじりパレードが計画されています。全体の委員会会長に竹田 統 (吉田)、副会長 高嶋良平 (東明)、松田 毅 (田中)、廣瀬隆作 (深江) がそれぞれ就任され、次に会長より委員会の運営を任された実行委員会に石原英崑 (岡本)、副会長 保元伸介 (平野)、谷口典良 (西)、本岡秀夫 (田中)、その他、各地区から 3～4 名の会員から組織づくりがされ、住吉の吉田会館にて頻りに集い、成功に向けて活発に検討を行っています。現在出来ている計画はあくまで (案) ですが、ご報告させていただきます。

この件での顧問として兵庫県副知事 金澤和夫氏、神戸市副市長 岡口憲義氏、神戸市会議員 安井俊彦が決定しています。芦屋、宝塚の市長については検討中です。

パレード実施概要 (案)

【開催日】新元号元年 5 月 1 日 【時間】午前 10 時 だんじり集合 11 時 式典

【会場】山手幹線岡本交差点から森北町 3 交差点までを通行止めにして頂き、だんじりは岡本橋交差点から本山第一小学校南交差点からの間の所定の位置に西向きに停車します。式典の会場は岡本交番前付近 (バラ公園) を予定しています。

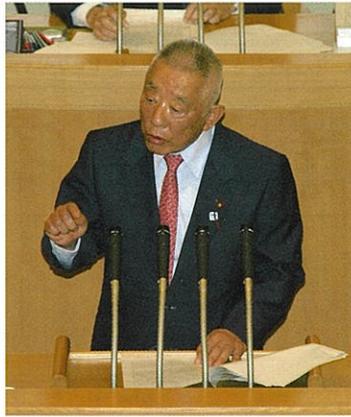
【その他】費用の問題、あらゆる所への許可願いの問題、広報の問題、そして何よりも安全確保の問題等、山積する問題について担当の皆さんは本当にご苦労されています。安井俊彦議員もその仲間に入れて頂き、竹田 統氏、廣岡俊司氏と共に多方面に気を配りながら微力を捧げています。

岡本 山手幹線 だんじり配置図 (案)



安井俊彦市議の本会議提案で、「六甲アイランドまちの将来像検討会」が始まる！

六甲アイランドが完成し、まちびらきをして30年——安井俊彦議員は六甲アイランド構想時代から議員として関与していたこともあり、責任と誇りを持って、この人類の社会的実験ともいえる海上の人工島で、いかに豊かで安全で活性化した町ができるのか、平成30年第1回定例会の本会議において質疑しました。そして住んでおられる市民の皆様はどのような想いなのかを調査し、更なる30年に向け、その方向性と反省と修正をするべきだとの提案に、市長も同意し、同検討会が発足してから現在まで第1回（7月20日）、第2回（10月17日）と開催されています。同検討会は、学識経験者、地元等12人で構成され、災害を含む利便性等、各方面で議論がなされており、実りある検討会となっています。結論は本年度中になる予定です。



御影山手ゴルフ場跡地における大和ハウス工業(株)の開発計画については御影山手まちづくり協議会相談役として理解できません！

発表された開発計画は多くの点で安井俊彦議員は理解が出来ません。

- ①御影山手は碁盤の目のようになっているが中で、擁壁のようなもので囲まれる大和村をつくられる感があり、「御影山手まちづくり協定」の第4条（まちづくりの基本目標）、第5条（まちづくりの基本方針）にそぐわない計画だと思えます。
- ②敷地東側は5.5～5.8m幅を確保し、行政の協力を得て無電柱化されるべきと思います。
- ③同計画地の東西道路をもっと増やしていただきたいと思えます。

等、いろいろあります。現在、御影地区まちづくり協議会山手部会長 太田省司さん、御影山手自治会長 葛籠勝彦さん他、多くの関係者の度重なる市への陳情により、1年半にわたって開発許可が出ていません。市は、大和ハウス工業(株)に対して、丁寧に地元と話し合い、調和をするよう、行政指導をしています。その結果、一部変更があり、1. 南側部分の擁壁を5.5mから4mに 2. 東西通行の貫通道路を一本設定する等、大和ハウス(株)も歩み寄っていますが、まだまだです。安井俊彦議員も地元の皆様の真摯な態度に対する業者側の対応に、幾度となく心を痛めています。

御影小学校設立110周年記念に世界の偉人嘉納治五郎特集を発刊！



神戸市立御影小学校が創立110周年を迎えるにあたり、同窓会長の高嶋良平氏（73）が指揮をとり、周年行事を進行している中で、御影が生んだ柔道家でもあり平和主義者、世界の嘉納治五郎を検証しようとの声があがり、御影小学校出身で、著名な郷土歴史学者でもある、姫路獨協大学副学長の道谷 卓先生にお願いし、この度の冊子が完成しました。内容も豊富で、地元御影との関係も詳しく書かれ、地元への愛が感じ御影らしい判断と各方面から高い評価を受け、全神戸市立小学校の副読本になる予定になっており、英訳も必要との声もあがっています。この記念誌は御影小110周年記念式典と御影公会堂で行われる祝賀会（久元市長参列）、また東灘区役所でも無料配布されました。安井俊彦議員もこの冊子の作成について、陰ながら尽力させて頂いた事を喜んでいます。

郡家文化伝統会館が神戸ではじめて誕生

御影地区郡家の現在のだんじり小屋がいろいろな事情で移転する事になり、神戸市建設局と区役所、そして地元の熱意によって、御影香雪美術館北側の香雪の杜公園の一部を使わせていただくことになりました。地区の子供達や近隣の人々や市民の皆様にも、だんじりを通じて地区の伝統文化を学んで頂くため、学習室等を設け、地元の人々が説明をしたり、経験をしたりできるよう、また外からも見えるように工夫された郡家文化伝統会館の地鎮祭が12月1日行われました。この件は、まず地元から安井俊彦議員に相談があり、自治会長の乾 三彌さん、建築委員長の高橋義一さん、同副委員長の田中伸介さん、そして発案者の田中義幸さんらが陳情を繰り返して、実現に向かいました。設計には、だんじりに精通されている鍵田武志氏が行いました。また他地区ではありますが、弓場の濱田智司さんも裏面で調整役を果たす等、御影の融和を図る上でも、大きな実績をあげられました。



恋野温泉「うはらの湯」(住吉スーパー銭湯)がオープンしました!

平成30年10月1日オープンし、順調な滑り出しです。安井俊彦議員も9月28日プレオープンに参加し多くの方々と内覧させて頂き、その快適さとリハビリ等に気を配った利用者の方々に対する細かい気配りがされている施設に感動しました。更に今回より利用者の方々の為に貸バスタオルを無料にて貸出されます。又ポイント制度を導入し、利用しやすい料金を目指します。更に福祉健康に貢献する為に甲南病院と組んでの健康相談も10月9日、10月22日、11月7日と開催され多くの人々に喜ばれました。次回は2019年1月7日(日)糖尿病 14:00~16:00; 1月21日(月)心不全 14:00~16:00; 2月8日(金)自由相談 10:00~12:00 ※セミナーは無料ですが、入館料が必要です。【お問合せ】TEL: 078-854-1163

懸案の保久良山トイレ維持問題が解決へ

10年以上前から保久良山頂トイレの維持のための費用負担が地元で大きな問題となり、これ以上は困難であった。地元から相談を受けた安井俊彦議員は東灘区長室で、地元の宗田さん、中西さん、副田さん等と協議を重ね、策を重ねた結果、トイレの所有者を神戸市に移管するが、管理、清掃については地元が負う案で、ほぼまとまりました。15年前、地元と区役所と安井俊彦議員の努力でつくったトイレですが、利用率も高く、地元負担が大きくなっていました。この解決のために、地元の団結と良好な人間関係と区役所の努力、そして保久良山登山会の皆様の日頃のトイレの管理が、今回の良い結果となりつつあります。(平成31年度実施予定)

施設	現所有者		新所有者	備考
トイレ	保久良山トイレ運営委員会	寄付 →	神戸市	清掃等は引続き、トイレ運営委員会でお願ひします。(市からの助成金有り)
ポンプ	北畑財産区			敷地のご寄付をお願ひします
給水管・タンク	北畑財産区			

法律市民相談室開設 事務所にて弁護士が増強

安井俊彦市会議員は市政に関する事や個人的な悩み、問題をご相談いただき、関係官庁にお繋ぎしたり、安井自身が足を運んで実地見分をさせていただいたりしています。その中でも昨今は、遺産相談や近隣、会社でのトラブル、又結婚、離婚等、法律に関する事が多くなってまいりました。こういった件に対処するために、安井俊彦無料市民相談に強力な仲間、佐久間玄任氏が加わりました。佐久間氏は地元、灘高から東京大学教養学部理科2類、農学部農業経済学科、京都大学法学部を卒業後、公認会計士試験に合格し、甲南大学法科大学院に在学中に司法試験に合格された、公認会計士・弁護士です。幼い頃から安井俊彦の市政報告会に家族で参加して下さり、いつか人々のために働きたいとの思いを持ち続けておられました。そして今回、安井俊彦事務所の一員(相談役)として共に皆様のお役に立ちたいと願っています。



【(法律・会計)相談日】12月から第1、3土曜日の午後1時~
※無料 但し、訴訟等、手続き費用は除きます

【場所】安井俊彦事務所
神戸市東灘区御影本町2-15-27
TEL (078) 842-3020
FAX (078) 841-3090

神戸市政報告



編集・発行:自由民主党神戸市会議員団 〒657-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1 TEL078-322-5846

自由民主党神戸市会議員団
神戸市会議員
灘区

吉田健吾



ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。

●昭和57年5月26日神戸市灘区生まれ●都幼稚園～灘小学校～鷹匠中学校～神戸高校～神戸大学発達科学部卒業(在学中は野球部で活躍)～日本生命保険相互会社～家業である株式会社ユーアイ入社～盛山正仁衆議院議員の秘書として、主に国会で政治の現場を勉強する。●平成27年4月神戸市議員選挙初当選●家族/妻・長男・次男●所属団体/都賀財産区管理会、都賀だんじり保存会、神戸楽生会、灘納税協会青年部会、神戸青年会議所

神戸市の決算

	歳入(収入)	歳出(支出)
一般会計(基本的な事業)	7,789億円	7,730億円
特別会計(国保、介護保険、市住等)	6,971億円	6,886億円
企業会計(バス、上下水道等)	2,554億円	3,024億円

平成29年度の一般会計決算は、社会保障関係費が増加した一方で、所得の増加などにもなる個人市民税の増や「神戸市行財政改革2020」に基づく取り組みを進めたことなどから、黒字(16億7800万円)を確保することができました。

神戸市のお金の使い道(決算)をわかりやすく

一般会計の支出を50.3市民一人あたりにすると50.3万円になります。

<p>福祉の充実に 約20.3万円</p>	<p>教育・文化の振興に 約9.1万円</p>	<p>環境・衛生の向上に 約4.4万円</p>
<p>産業の振興に 約0.9万円</p>	<p>住宅・まちづくりに 約2.2万円</p>	<p>道路・公園に 約1.9万円</p>
<p>消防・救急に 約1.2万円</p>	<p>会・区役所・市役所の行政の運営などに 約4.4万円</p>	<p>市債の返済に 約5.9万円</p> <p>市債</p>

ごあいさつ

MESSAGE

おだやかな新春となりました。皆様には益々ご健勝のこととおよろこび申し上げます。また、平素よりご理解とご支援をたまわり心より御礼申し上げます。

さて、去年は大阪北部地震、西日本豪雨、台風21号など、関西圏も幾度となく災害にみまわれました。灘区におきましても六甲山域を中心に被害があり、安心安全のまちづくりを進める取り組みは決して怠ってはならないと、改めて強く感じました。市民のみなさんの暮らしを守るため、様々な分野の施策にバランスよく取り組んでまいります。引き続きのご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成29年度決算特別委員会におきまして、水道局と建設局に対し局別審査を行いました。中面にその議事録(抜粋)を掲載しています。ぜひ、ご一読くださいますようお願い申し上げます。

神戸市会議員 吉田健吾

行政調査

REPORT

12月20～21日、『大都市行財政に関する特別委員会』の行政調査で、JAMSTEC(海洋研究開発機構)に行きました。神戸市が取り組む新たな産業として海洋産業にも力を入れていきたいと思いました。



※海洋研究開発機構(Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology: JAMSTEC ジャムステック)は、平和と福祉の理念に基づき、海洋に関する基盤的研究開発、海洋に関する学術研究に関する協力等の業務を総合的に行うことにより海洋科学技術の水準の向上を図るとともに、学術研究の発展に資す



平成30年10月1日

議事録抜粋

平成29年度決算特別委員会で水道局に対し、局別審査を行いました。

1. 上ヶ原浄水場の再整備について

■質問: 吉田健吾

ここ数ヶ月の間に、大規模な自然災害が発生し、各地で断水、停電等が数多く発生している。中でも、水は生命の危機に関わることなので、市民の方の命を守るためにも、十分な備えが必要であると考えます。

現在、老朽化が進む上ヶ原浄水場の再整備を検討しているようであるが、多額の費用がかかると思われることから、その必要性についてうかがいたい。

■答弁: 経営企画部長

上ヶ原浄水場は淀川以外の水を市街地へ送ることができ、標高100m付近に位置することから、ほとんど動力を必要とせず、効果的・効率的に送水することが可能な施設である。

例えば、大規模災害による広域停電や津波被害により、本市が依存している阪神水道企業団からの送水が停止となった場合でも、最低限の停電対策を講じることで、送水を継続することができる機能を有しており、今後も安定的に水を供給するためにはなくてはならない重要な浄水場であると考えている。現在の施設は昭和4年に建設され、老朽化が進んでいるため、再整備を実施する。

■要望: 吉田健吾

災害はいつ起こるか分からないため、早く完成するように進めていただきたい。公民連携を進めれば、コスト削減につながり、今後安定的な経営をしていく上で非常に重要になる。

2. 悪質事業者対策について

■質問: 吉田健吾

24時間365日安心して水回りのトラブルを相談で

きる窓口である「水道修繕受付センター」の問い合わせ件数等の現状について伺いたい。

■答弁: 局長

水回り修繕に関する契約トラブルについて、消費生活センターへの相談件数は、平成28年度で258件、平成29年度で273件と増加傾向である。修繕受付センターを受託している神戸市管工事業協同組合では修繕事業者を増やす等、漏水調査及び修繕体制を強化して対応している。

■再質問: 吉田健吾

市民の方への認知度は向上していると思われるが、他に当局として取り組んでいる悪質事業者対策には、どのようなものがあるのか。

■答弁: 局長

昨年度から消費生活センターと新たに建設局下水道部とも連携し、PRイベントのタイアップや被害手口、防止対策等の情報共有等を行っている。

水道局単独では地域の婦人懇談会や講習会等で職員が被害事例を紹介する等PRに努めている。

■要望: 吉田健吾

指定業者であれば携帯証があるし、なければ悪質業者の可能性があるとということも啓発していただきたい。

神戸市水道局
水道修繕受付センター
 0120-976-194 (通話料無料)

3. 工業用水道事業について

■質問: 吉田健吾

産業発展の一助として、東灘区から長田区までの一部の沿岸部に進出している企業に対し、上水道より安価な工業用水を供給しているが、現在の経営状況についてうかがいたい。

■答弁: 事業部長

本市の工業用水道事業は、産業界からの要請を受けて、昭和39年9月から一部給水を開始し、現在は日量10万6,000m³の供給能力を有している。現在、供給能力に対する契約率は83%となっている。財政面では、今年度予算で、1億7,700万円の赤字を見込んでいる状況である。

■再質問: 吉田健吾

経営環境が明るいとは言えないと考える。給水収益を増やすためには、新規企業を獲得する必要があるが、どのような対策を講じているのか、成果はあがっているのか

■答弁: 事業部長

「経営基盤の強化」の取り組みのなかで、ご指摘の新規企業の獲得も位置づけている。具体的には、①既設配管から進出企業までの配水管敷設経費の一部を水道局が補助する支援制度の創



平成30年10月5日

議事録抜粋

平成29年度決算特別委員会で建設局に対し、局別審査を行いました。

1. ヤミ専従について

■質問: 吉田健吾

ヤミ専従については、様々な事実が発覚している。第三者委員会や行財政局の調査があるが、先日の企業建設委員会で調査中との回答であったが、その後何かあったことはあるか。

■答弁: 局長

必要に応じて職免手続きが行われていることを確認している。常任委員会では、さらに詳細な調査を行っていくと答弁を行ったが、本人等の聞き取り等については、第三者委員会による調査に委ねたいと考えている。

2. 大阪湾岸道路西伸部の整備促進

■質問: 吉田健吾

灘浜住吉川線といった、身近な一般道の渋滞対策にも寄与するなど、環境面からも必要不可欠な路線である。早期開通に向けて、より一層、強く働きかけていくべきと考えるが、現在の取り組みについてうかがいたい。

■答弁: 湾岸道路本部長

事業化から2年が経過し、現在、事業者からは、六甲アイランドにおける準備工事や、神戸山手線と接続するトンネル工事の契約に向けた手続きを進めている。早期の整備について、引き続き、国、阪神高速道路(株)等に強く働きかけていきたい。

■要望: 吉田健吾

次は一般道の灘浜住吉川線の渋滞緩和の検討を道路管理者として行っていただきたい。

設②企業誘致部局と連携した積極的なPRを行ってきている。平成27・28年度に支援制度を活用した企業の進出があった。

■要望: 吉田健吾

地域の特性にあったやり方や北区・西区で新しい事業者が出てきて水道を利用しているという状況も鑑みながら、これからの工業用水道のあり方について検討していただきたい。

3. 六甲山の森林整備について

■質問: 吉田健吾

土砂災害対策は、森林整備も重要である。森林整備戦略を策定し取り組んでいると聞いているもののやや印象が薄く、スピード感をもって取り組む必要がある。

■答弁: 湾岸道路本部長

六甲山の森林面積は約8,200haと広大で、管理道が少なく、放置された森林が多いこと、六甲山の約9割を占める広葉樹林の整備手法が確立されていないことなどが課題となっている。

六甲山を災害に強い森林とするために、道路防災計画などと連携しながら、計画的に森林整備を推進していきたい。

4. 登山道の管理について

■質問: 吉田健吾

今年の豪雨災害では多くの登山道で被害があったと思うが、被害の確認をどのように行っているのか、また被害状況はどうだったのかをうかがいたい。

■答弁: 公園部長

職員によるパトロールや市民からの通報により、情報を入手し、被災情報をもとに直接職員が現地に出向いて確認を行っている。今年は、7月豪雨や台風の影響により、通行に支障をきたしている主なもので27箇所を被災を確認している。

軽微な被害については順次復旧を進めている。一方、トウエンテイクロスや二本松林道など、大きく斜面が崩れて道自体が消失しているところについては、ホームページなどで利用者に通行情報を発信しつつ、国や県など関係機関と対応を検討している。

■要望: 吉田健吾

面積が広く数も多いので、情報収集が大切であると思う。システムを構築するなどしっかりと工夫してもらいたい。

5. 質の高い道路空間づくりについて

■質問: 吉田健吾

三宮など都心部と、都心部以外をバランスよく整備していくことが市全体の質の高い道路空間づくりにつながると考えるが、今後の取り組みをうかがいたい。

■答弁: 局長

都心部だけでなく住宅地や郊外の道路まで、市内全域においてバランスよく進めていくことが重要であり、様々な工夫をしながら質の高い道路空間作りに努めてまいりたい。

■要望: 吉田健吾

坂バスというコミュニティバスのバス停があるような箇所は、神戸市が安全管理について積極的に手を出して欲しい。



ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。

神戸市会を傍聴しよう!!

傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができる場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。

手続 市役所1号館25階の市会事務局で傍聴章の交付を受けてください。会議の始まる1時間前から先着順で受付します。



神戸市会議員 灘区 吉田健吾

本会議・委員会のインターネット生中継・録画中継をご覧ください。

神戸市会

検索

議会報告



平成30年第2回定例市会 11月議会が行われました。

前回の9月議会において、市職員の職員団体等の活動における職務専念義務違反(いわゆるヤミ専従)の問題で、違法・不当な支出等が明らかとなったため、平成29年度の各会計決算及び関連議案の全部について、「認定・不認定」の結論を出しませんでした。その後、12月3日に行われた第三者委員会の中間報告では、違法に支給された給与・手当の額が報告され一定の進捗が認められ、12月4日に行われた意見表明において、私たち自由民主党神戸市市議員団は、今後、早急な事実関係の全容解明のほか、違法な退職手当等の返還請求や関係者の厳正な処分、内部統制の再構築など、抜本的な問題解決策を早期に求めた附帯決議を付して認定、承認いたしました。

また、11月30日に行われた総務財政委員会において、私たち自由民主党神戸市市議員団が提案した、市職労の組合費に対するチェック・オフを廃止する、議員提出第38号議案「神戸市職員の給与に関する条例の一部を改正

する条例」については、閉会中の継続審査となりました。

12月5日の本会議では、人権擁護委員候補者推薦の件及び平成30年度一般会計補正予算案など合計31議案が可決。また、12月6日の本会議で、9月議会で採決しなかった平成29年度の各会計決算及び関連議案、合計26議案が可決されました。また、引き続き、私たち自由民主党神戸市市議員団から、岡田ゆうじ議員(垂水区)、上島のりひろ議員(東灘区)、河南ただかず議員(中央区)、及び、佐藤公彦議員(西区)が一般質問を行いました。

■平成30年第2回定例市会11月議会で一般質問



岡田ゆうじ議員 上島のりひろ議員 河南ただかず議員 佐藤公彦議員

平成30年 第2回定例市会 11月議会 意見表明

平成30年12月4日
自由民主党神戸市市議員団

平成29年度神戸市各会計決算及び関連議案 について、要望を付して承認しました。

自由民主党神戸市市議員団は、平成29年度神戸市各会計決算及び関連議案合計26件を下記の理由および要望12件を付して、認定並びに承認いたします。ただし、決算第1号から決算第21号まで及び第56号議案から第60号議案までについては決算特別委員会に提出された附帯決議案のとおり、附帯決議を付して認定、承認いたします。

理由

先の10月15日に表明した、平成29年度決算に関する意見の内容に加え、市職員の職員団体等の活動における職務専念義務違反問題について、第三者委員会の中間報告も踏まえ、違法に支給された給与・手当の額が報告されました。一定の進捗が認められ、また今後適正に返還請求等が行われることを期待し、決算を認定いたします。

要望事項(抜粋)

- 神戸市の国際交流の強化と国際的に活躍できる人材の育成の観点から、神戸在住中高生の海外留学を積極的に推進すること。
- 台風21号の高潮災害に鑑み、区市協調のもと、速やかな高橋川防災対策等に着手すること。
- 神戸市は女子サッカーの発祥の地であり、日本女子サッカーをリードしている立場でもあることから、女子サッカーを主とするスタジアム兼、各種のイベント等も可能なスタジアムを整備すること。
- 認知症対策神戸モデルやヘルプマーク・ヘルプカードの普及啓発のため、かもめーるや年賀はがきを活用した広報政策を更に推進すること。
- 六甲山森林整備事業を計画的に着実に進めること。
- こども食堂など貧困家庭やネグレクトされる子供の居場所づくりについて施策を展開すること。
- 空き家活用支援策については、関係する団体・業界との更なる連携強化を図ること。
- 附置義務駐輪場に関しては、充分にその場所の告知を行い、有効活用に努めること。
- 神戸市が始めたランドバンクの仕組みを、空き地空き家が目立つ長田区丸山地区において、民間事業者とともに設立し、同地区再生プロジェクトを実施すること。
- 神戸電鉄粟生線の上下分離調査については、北区、西区の全体的な運賃低減につながるものとする。
- 神戸ワイナリーは、道の駅などの形で民間活力を導入し、観光拠点としての新たな商業施設として、早急に再整備を行うこと。
- 西神地域のバスターミナル再整備については、他都市の良い点を参考にし、副都心の顔となるようなものにする。



子育てがしやすく、安心して暮らせる街へ。

神戸市議員 吉田健吾事務所

〒657-0835 神戸市灘区灘北通3-2-8 TEL078-861-5566 FAX078-861-3456 ●JR「摩耶駅」下車、北東へ徒歩約4分

灘区からGo!
吉田健吾
ホームページ
yoshidakengo.jp



神戸市会議員



岡田ゆうじ

市会議員団市政報告

真剣勝負！神戸再生宣言！

【岡田ゆうじプロフィール】 ●1978年6月25日生まれ

- 慶應義塾大学法学部卒、慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了
- 国会議員政策担当秘書資格試験に合格 ●参議院議員末松信介政策担当秘書
- 2017年10月神戸市会議員補欠選挙にて27,279票を得て初当選

2019.2

No.14

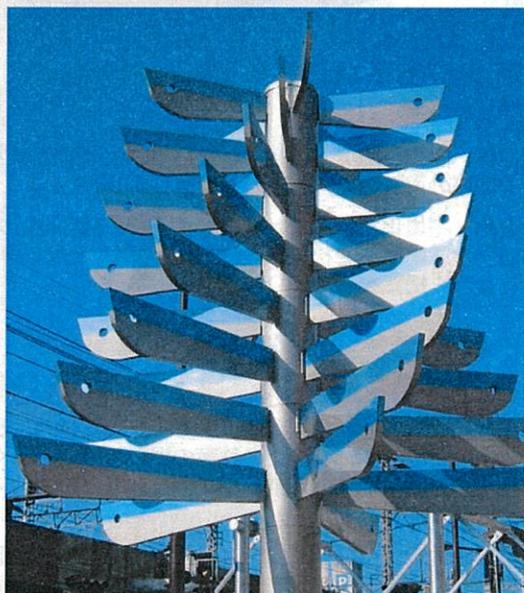
垂水駅前・新時代

今年、新しい元号が発表されるに際し、神戸市でも平成最後の予算である「平成31年度予算」が、2月議会で審議されます。私は垂水区選出の議員として、「神戸市の責任で新時代にふさわしい垂水駅前整備を！」「子どもが市内で最も多い『暮らしのまち垂水』に、一日も早く小児科救急機能を備えた総合病院の整備を！」とこれまで幾度となく当局に訴え続けて参りました。掖済会病院の小児科撤退以来、垂水区では小児科医療が不足しています。

垂水区民の皆様の強い希望と声が届き、垂水養護学校跡地に、小児科救急機能を備えた、神戸西部地域の中核となる医療拠点整備されることが内定し、その準備のための予算が平成31年度から計上される見込みとなりました。

また、垂水体育館等の近隣の体育館機能を集結・拡充し、スポーツガーデン脇に新たな総合体育館機能を整備することも内定しました。並行して垂水駅前中央地区の再開発も行なわれます（詳しくは裏面）。

新しい元号とともに、新しい垂水の希望に満ちた新時代が幕を開けます。責任政党自民党としてしっかりと、子どもからお年寄りまでみんなが幸せになれる垂水駅前開発を、主導して参ります。

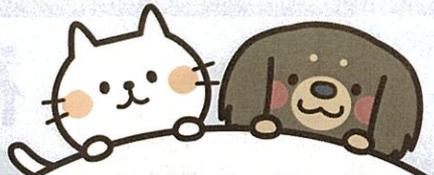


新しい元号とともに
垂水駅前の希望に満ちた
新時代が幕を開けます！



神戸市議員 岡田ゆうじ

垂水駅前の将来図



こどもから
高齢者まで
みんながうれしい
垂水駅前に！



●垂水体育館の移転再編

30階建再開発ビル

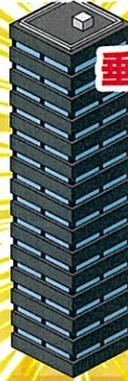
小児科救急を備えた
新しい医療拠点

垂水小学校の改修

●高丸IC前の拡幅と
商大筋の渋滞緩和



ウエステ垂水



レバンテ
1号館



垂水区役所



●駅前ターミナル整備と
駅前車両動線の再編

垂水駅

山陽垂水駅

JR線

山陽電鉄

国道2号線

●通学児童も多い駅東口
道路の安全対策



海神社



垂水年金会館

新たな総合体育館



垂水区の皆さんの 希望と願いを実現へ！

小児科救急機能を備えた 新しい医療拠点の整備！

- 掖済会病院の小児科撤退以来、垂水区で不足している小児科救急機能を取り戻し、垂水区民の医療ニーズに応えるため、垂水養護学校跡地に神戸西部地域の中核となる医療拠点を整備します。
- 新たな医療拠点は垂水駅から近く、また用地買収等により、高丸IC付近の慢性的な渋滞も解消。アクセス向上に努めます。

子どもたちに安全安心の 学び舎を！垂水小改修

- 近年、駅前開発に伴い高層住宅マンションが整備されたことに伴い、垂水小学校は教室が不足しつつあります。また、築50年近くに及び、老朽化による生徒たちの学習環境への悪影響も懸念されています。
- 駅前中央地区再開発に平仄を合わせ、垂水小学校の改修更新工事、リノベーションを推進します。

神戸西部の拠点都市垂水に 相応しい駅前中央地区開発！

- 施設の老朽化に伴い防火・防災上の懸念が生じている廉売市場を含む、駅前中央地域の再開発を、市として支援します。
- 単に建物を大型化・密集化させるだけではなく、神戸西部地区の中核拠点である垂水駅前にふさわしい、「たるみの顔」となる再開発ビルとなるよう、提案をして参ります。

子どもたちの運動のための空間 スポーツイベント用スペース確保！

- 神戸の小中学生は基礎体力等が全国平均以下です。基礎体力、及び運動能力の向上のためには、学校での体育の授業だけではなく部活動、放課後等の運動、地域のスポーツイベントなど総合的に取り組んでいく必要があります。
- 現在垂水養護学校跡地脇、及びレバンテ2号館等に分立している体育館機能を集結し、交通アクセスも良いスポーツガーデン脇に新たな総合体育館機能を整備します。



「垂水区で長生きして良かった」と思える街にしたい

神戸市議員 垂水区 岡田ゆうじ

〒655-0044 神戸市垂水区舞子坂3丁目18-20
TEL: 090-9107-0622 / FAX: 078-785-5172

岡田ゆうじ
ホームページ
www.okadayuji.net
mail@okadayuji.net

